

# クロスロード

Vol.2

## 事業報告

5月24日 しこちゅーワールドカフェ

場所：福祉会館



市内の中高校生たちがグループを作り、未来の四国中央市について話し合いました。「この町の誇れるもの」「あったらいいもの」「どんな町になってほしいか」同年代ということで意見が活発にでていました。

同時に、「四国中央市の未来を描こうプロジェクト」の絵画作品が展示されました。



### 担当の村上守委員長から

市民、学生の考える四国中央市像を共有すると共に、次世代を担う学生達にも、まちづくりに興味を持っていただきたかったのでこの事業を実施いたしました。

これからを担う若い世代の方の四国中央市に対する思いを語って頂き、新たな気付きや、この街に足りないものなど、学生たち同士で共有でき、まちづくりに興味を持っていただけたのではないのでしょうか。

## 5月24日 未来のしこちゅうを考えるパネルディスカッション

場所：福祉会館



4人のパネリストと市民を迎え、パネルディスカッションが行われました。四国中央市の現状と、どのような町づくりができるか、まちづくりの成功例などパネリストが各々の視点から意見をだしてくれました。

市民からも意見がでて、四国中央市のまちづくりについて考える良いきっかけになりました。



パネラーには東京大学大学院工学系研究科地域デザイン研究室 特任教授 窪田亜矢氏、南海放送 アナウンサーに寺尾英子氏、そして市民代表の二人をお招きして行われました。



### 担当の古川龍太郎委員長から

昨年の市政10周年を経て、来年には LOM の20周年を控える今、このまちの未来をどのように描いていくべきか、市民の皆さんと共に学び、考え、発信する機会を得たく、開催しました。「四国中央市をもっと活性化させるには?」「市民にとっての豊かさとは?」といったテーマについて、パネリストや参加者の方々と共に、また「しこちゅうワールドカフェ」での中高生の意見も紹介しつつ行った本事業、メンバー内だけでは出てこない様々な考えに触れることができ、明るい豊かな社会を築くためにどのような活動をしていくべきかを、改めて問い直す機会となりました。



7月19日 わたしをてっぺんまで連れてって(氷)

場所：寒川豊岡海浜公園ふれあいビーチ



ビーチ事業として日本一の高さのかき氷を作りました。メンバーと子供たちの協力の元、三時間半かけて高さ4mものかき氷が完成しました。

この事業の様子は翌日の愛媛新聞と、なんと yahoo ニュースのトップページにも取り上げられ全国にアピールできました。



メディア(YAHOOニュースや愛媛新聞)にも取り上げられました

### 担当の村上敏幸委員長から

真夏のビーチでかき氷の高さ日本一級を目指す！わくわくするような事業を行い、子供達に夏の思い出を残してもらいたいとの思いでこの事業を行いました。当日は少し曇って絶好のかき氷日和となり、ビーチに来ていたたくさんの子供たち、そしてメンバーの協力のもと高さ4メートルのかき氷ができました。子供たちにとってわくわくしたい夏の思い出になっていれましょう。

ご協力いただきましたすべての方に感謝申し上げます。

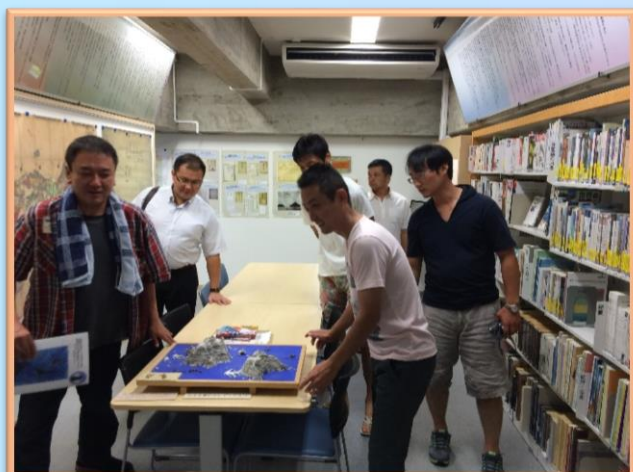
## 8月1、2日 研修旅行—出雲で学ぶ日本の国柄—

場所：出雲・松江・境港



1日目はバスの中で研修委員会メンバーによって竹島や出雲の歴史、そして出雲大社にまつわる神話などを事前研修。そして、事前アンケートをもとにメンバー間の交流をおこないバス移動は充実したものとなりました。

本日のメインイベントの出雲大社前で写真をパチリ。普段聞くことができない説明を聞きながら参拝することができて大満足でした。



2日目は竹島資料館にて竹島についての講義からスタート！竹島の歴史について学びました。

そして水木しげるロードへ。街が一体となって商店街の活性化に成功。なるほどたくさんの工夫があり観光とともに勉強になりました。



### 担当の古川龍太郎委員長から

遠方へ足を運び、実体験を通して楽しみながら学びとった知識や経験は、メンバーにとって必ずや良い糧となってくれるはず！と計画した研修旅行でした。テーマは「日本の国柄」。出雲大社では日本の歴史の出発点である神話を学び、竹島資料室では国土と領土問題の今を学び、水木しげるロードでは街の活性化と妖怪文化をダブルで学び……さらにはバス内での連続自己PRなど、参加者皆様のご協力によって中身の濃い2日間とすることができました。



## 新入会員紹介

個性あふれる新しいメンバーがふえました。

皆さん、よろしくお願いします。

名前 石川 雄大(いしかわ ゆうだい)

1989年 7月 22日(26歳)

【会社名】(株)富士印刷

【仕事内容】印刷物(紙/シール)の製造

【趣味・特技】

野球・バイクツーリング・料理

【おすすめの土産は?】

友恵堂の生苺大福



名前 中村 英悟(なかむら えいご)

1978年 7月 18日(37歳)

【会社名】朝日生命保険相互会社

松山支社伊予三島営業所 営業所長

【仕事内容】保険会社

【趣味・特技】ゴルフ

【一番の悩みは?】

嫁がゴルフに行かせてくれないこと



名前 福田 慶(ふくだ けい)

1985年 8月 31日(30歳)

【会社名】近藤電設(株)

【仕事内容】電気工事

【趣味・特技】

野球・釣り

【憧れの有名人】

野茂 英雄



名前 星川 洋佑(ほしかわ ようすけ)

1992年 11月 12日(23歳)

【会社名】(株)キンセイ

【仕事内容】紙加工

【趣味・特技】サイクリング

海外サッカー・Jリーグ TV 観戦

【おすすめの飲食店】

万里 揚げ足鳥



## メンバー紹介

今回は、2013年に入会したメンバーを紹介!

喰王 坊z u いしむら 石村 なおや 直也 35才

趣味 ゴルフ? 今、一番の悩みは? お酒の飲みすぎ...

朝起きて一番にすること 二日酔いと闘う(笑)

うんちくをひとつ スポンの首は、ひっくり返して掴む!

こしろ 小城 ともき 大樹 32才  
(有)小城印刷

趣味 ゴルフ・スノーボード 憧れの有名人は? 所ジョージ

朝起きて一番にすること 子どもの寝顔を見る

おすすめの土産 しこちゅ〜パイ

飛鷹生コンクリート(株)

ひだか 飛鷹 32才  
そうたろう 惣太郎

趣味 ゴルフ・お酒 今一番の悩み 体脂肪を1桁にしたい。  
おすすめの土産 静岡茶 憧れの有名人は？ アドルフ・ヒトラー  
うんちくをひとつ 鶏の卵は餌の色素によって変わる。

損保ジャパン日本興亜(株)

ひだか 飛鷹 34才  
まさや 昌也

趣味 人間観察 憧れの有名人は？ 村上ショージ  
朝起きて一番にすること 2度寝しようか真剣に悩む…  
おすすめの土産 えびチクワ or たいチクワ

(株)藤田組

ふじた 藤田 26才  
みちつぐ 満胤

趣味 カラオケ・楽器全般 憧れの有名人 Stevie Wonder・Chet Baker  
今一番の悩み 腹辺り おすすめの食べ物屋 蒼～イタリアン居酒屋～  
おすすめの土産 霧の森ロール

(有)シンシア

ほしかわ 星川 38才  
ようへい 洋平

趣味 モンスト 今一番の悩み JCって聞くと嫁が不機嫌になる  
おすすめの食べ物屋 88 おすすめの土産 霧の森大福  
朝起きて一番にすること ネコをなでる

(株)ホンダ販売川之江

むらかみ 村上 36才  
としゆき 敏幸

趣味 遊びは何でもOK! 憧れの有名人 高田 純次  
おすすめの飲食店 ピッツェリアマルブン(松山市)  
うんちくをひとつ May the forth be with you!!

(株)四国クオリティ

むらかみ 村上 31才  
まもる 守

趣味 バスケットボール 今一番の悩み 毛髪の事  
おすすめの飲食店 888(ミツバチ)パン屋さんです!  
おすすめの土産 ↑の塩パン

石川澄事務所

わき 脇 39才  
けんじ 研二

趣味 ドライブ・ペット(ボーダーコリー)と遊ぶ  
憧れの有名人 マツコ・デラックス 朝起きて一番にすることは 犬のトイレ  
うんちくをひとつ 犬の陰茎には骨があり、学術用語で『オスペニス』という

# JC 歴代事業紹介

## 川之江 JC 紙祭り

### 昭和 53 年第一回ペーパーカーニバルとして

### JC 単独の事業としてスタートしました

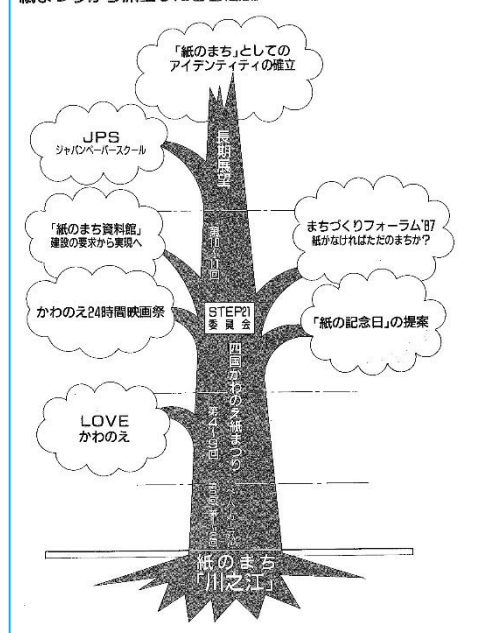
事業を行うことになった背景としては、公害問題等で「街がなんとなくギクシャクしている」という市民意識調査アンケートに基づき、地場産業を中心に祭りを行い市民の融和を計っていこうという目的で行われました。

最初は紙管の太鼓やお城など紙の造形物を中心に展示して見せていくことが中心の事業でしたが回を重ねるごとにスケールアップし大型の灯笼や壁画などかなり大がかりな仕掛けになっていきました。

予算規模は、企業協賛や商品提供、紙えもん BOX 利益などで最大 300 万円に達しました。

そして、第 4 回からは紙踊りなどもはじまり市民参加型の事業となり、第 10 回以降になってくると紙だけに限らず“街の魅力を発信していこう！”四国的高速道路が延伸していくタイミングでもあり“四国内の人の交流の場にしよう！”と事業の理念も時代とともに変わっていきました。今は、バブル景気の崩壊や JC の統合などがあり、できる予算で出来る範囲のことを行っています。毎年携わるメンバー一人一人が思いを込めた事業を一概に説明することはできませんがまちづくりへの思いを込めて本気で取り組み作ってきた事業それが紙まつりです。

紙まつりから派生したCD運動



写真は 1999 年の時

## 第 20 代理事長予定者承認

### 次年度理事長予定者 本藤賢二君

2016年7月26日、総会にて次年度理事長、理事予定者が承認されました。



以下、本藤予定者より挨拶

2016年度理事長予定者に承認していただきありがとうございます。私は2004年度に入会させていただきました。入会してから本日までの間に行政合併による四国中央市の誕生、会員の減少等々様々なことがありました。そんななかで2016年度には公益社団法人法皇青年会議所は創立20周年を迎えます。

メンバー全員で頑張っていきたいと思いますので皆様のご協力のほどよろしくお願いいたします。 本藤賢二

### 事業のお知らせ

開催予定事業—10月~12月—

イルミネーション事業

12月23日しこちゅー冬夜市

シニアの先輩方、メンバーの皆様には、  
前回、今回と LOM 内広報誌「クロスロード」にご協力いただき、  
誠にありがとうございました。

制作 総務広報委員会

委員長 毛利治正 副委員長 鈴木太一郎

加地彩子、石村聡美、進藤祐介、長井慶太、本藤賢二、守屋真梨子、脇研二、篠原謙介、石川雄大

HP <http://www.hohoh-jc.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/hohoh.jc>

委員会ブログ <http://ameblo.jp/hohohiinkai/>

理事長ブログ <http://ameblo.jp/hohohriji/>

理事長ブログ毎日更新中!